



橋梁点検タブレット インフラTT

インフラTTは、タブレット端末をつかった橋梁点検アプリケーションです。
点検の準備から結果の入力、調書出力、データベース化まで、
橋梁点検業務のICT化を実現できます。

<紙とえんぴつの点検業務>



① 紙とえんぴつによる現場点検



② 事務所でメモと写真を整理



③ Excelに記入・貼り付け

紙からパソコンへの転記が二度手間!

<インフラTTでICT化された点検業務>



① タブレット端末による現場点検



② クラウドにアップロード



③ データベースで整理・出力

転記ナシ!

二巡目の橋梁点検に効果を発揮!!

◎ 一巡目の損傷情報を漏れなく点検!!

前回点検結果をあらかじめタブレット内に取り込み、過去損傷をひとつずつ比較しながら今回点検の結果を入力できます。入力を終えた前回損傷にはチェックが付きますので、二巡目の確認漏れを予防できます。

◎ 通信環境のない現場でも使用可能!!

現場での点検入力中はデータ通信を行わないため、通信環境のない山間部などでも場所を選ばず使用できます。点検が終わったら、事務所や通信環境のある場所からクラウドにデータ送信します。

◎ 自由に選べるタブレット端末!!

Android OSに対応したタブレット端末ならメーカーや機種を自由にお選び頂けます。もちろんすでにお持ちのタブレット端末にインストールしてお使い頂くことも可能です。(Android OS 7.0以降に対応)

◎ 点検が完了したら現場からアップロード!!

現場での点検が完了したら、スマホやポケットWi-Fiを使って現場からクラウドに点検結果をアップロードできます。事務所のオペレーターや技術者とすぐにデータ共有でき、効率的な業務フローを実現できます。

◎ お使いのデジカメとも連携可能!!

Wi-Fi付きSDカード(東芝 FlashAir)を使えばデジカメで撮影した写真をタブレットに取り込むことができます。デジカメのズーム機能や高解像度な写真などで点検業務の品質を向上できます。

◎ 国土交通省の点検要領に対応!!

国土交通省の橋梁定期点検要領に沿った損傷情報の入力が可能です。部材と26種類の損傷項目、5段階の損傷程度、複数枚の損傷写真を紐づけて記録し、点検要領に定められたExcel書式に出力します。

【お問い合わせ】 <http://infrastructures.jp/>

ICTで、土木をカッコいいに。



インフラ・ストラクチャーズ
INFRA STRUCTURES EST. 2019 TOHOKU